学習シラバス

教　　科	科　　目	履修学年	コ ー ス	履修区分	単 位 数
地理歴史	世界史Ｂ	2	英語・人文	選　　択	3
使用教科書 ・副教材等	詳説　　世界史Ｂ　改訂版（山川出版社） グローバルワイド最新世界史図表（第一学習社）				
学習目標	世界の歴史の大きな枠組みと流れを理解させ、文化の多様性を広い視野から考察させることによって、歴史への興味・関心を高め、歴史的思考力を養う。				

授　業　計　画

	学　習　内　容	学　習　の　ね　ら　い
一学期中間考査まで	先史の世界 第１章　オリエントと地中海世界 １　古代オリエント世界 ２　ギリシア世界	・西アジア世界の地理的特質を把握し、オリエント文明の盛衰、イラン人の活動を理解する。 ・地中海一帯の地理的特質を把握し、エーゲ文明、ギリシア・ヘレニズム文明の特徴を理解する。
一学期末考査まで	３　ローマ世界 第２章　アジア・アメリカの古代文明 １　インドの古典文明 ２　東南アジアの諸文明	・都市国家から大帝国に発展したローマ文明の特質を理解する。 ・南アジアの地理的特質を把握し、インド文明の成立と発展、独自の宗教・社会制度など、南アジア世界の形成過程を理解する。 ・東南アジアの地理的特質を把握し、東南アジア世界における国家形成の過程を理解する。
二学期中間考査まで	３　中国の古典文明 ４　南北アメリカ文明 第３章　内陸アジア世界・東アジア世界の形成 １　草原の遊牧民とオアシスの定住民 ２　北方民族の活動と中国の分裂 ３　東アジア文化圏の形成 第４章　イスラーム世界の形成と発展 １　イスラーム世界の形成 ２　イスラーム世界の発展 ３　インド・東南アジア・アフリカのイスラーム化 ４　イスラーム文明の発展 第５章　ヨーロッパ世界の形成と発展 １　西ヨーロッパ世界の成立 ２　東ヨーロッパ世界の成立 ３　西ヨーロッパ中世世界の変容	・東アジアの地理的特質を把握し、中国文明の起源、殷・周の成立から秦・漢帝国の動向までを理解する。 ・先住民による南北アメリカ文明の形成とその特色を理解する。 ・東アジアにおける北方遊牧民族の動向と、三国時代から魏晋南北朝という中国の分裂と動乱の時代を理解する。 ・隋唐帝国の国家制度や文化、日本を含む東アジア世界諸国の国家体制の整備やその動向を理解する。 ・イスラーム世界成立の背景とその特質、アラブ人による発展とイスラーム帝国の形成を理解する。 ・インド・東南アジア・アフリカのイスラーム化など、イスラーム世界の拡大の過程を理解する。 ・地中海世界解体後、ヨーロッパ世界が東西に分かれ、ゲルマン人移動後の西ヨーロッパでは、外部勢力との対抗の中で封建社会が形成されていったことを理解する。 ・ビザンツ帝国の繁栄とその社会や文化、スラヴ人と周辺諸民族の自立の過程を理解する。 ・十字軍以降の西ヨーロッパ中世世界の変容と諸国の動向を理解する。
二学期末考査まで	４　西ヨーロッパの中世文化 第６章内陸アジア世界・東アジア世界の展開 １　トルコ化とイスラーム化の進展 ２　東アジア諸地域の自立化	・教会と修道院、大学やスコラ学などから、ヨーロッパ中世文化の特色を理解する。 ・内陸アジア世界におけるトルコ人の活動とイスラーム化の進展を理解する。 ・契丹や女真といった遊牧諸勢力の台頭や日本を含めた東アジア諸地域の勢力交替、宋の興亡と社会や文化の特色を理解する。
学年末考査まで	３　モンゴルの大帝国 第７章　アジア諸地域の繁栄 １　東アジア世界の動向 ２　清代の中国と隣接諸地域 ３　トルコ・イラン世界の展開	・モンゴル帝国の興亡と、その活動が日本を含む諸地域世界に与えた影響の大きさを理解する。 ・清朝の形成した広大な領域支配とその社会や文化とともに、東アジア世界の動向を理解する。 ・トルコ・イラン世界に誕生したイスラーム帝国の動向とその社会や文化の特質を理解する。
評価方法	【関心・意欲・態度】授業態度・ノート整理等 【思考・判断・表現】定期考査・発表 【資料活用の技能】授業態度・発表 【知識・理解】小テスト・定期考査	